

防雨センサーライト

屋外球100w×2

B-6300 取扱説明書

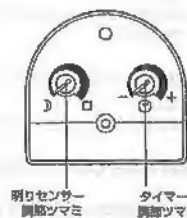
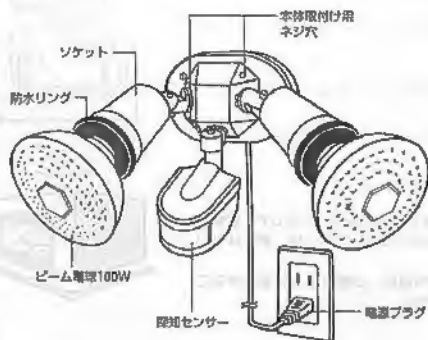
この度は、防雨センサーライトB-6300をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
本機を正しくご使用いただく為に、必ず説明書をよく読んで、ご使用ください。

注意

- 取付けは引火しやすいもの、燃えやすいものの近くでは絶対に行わないでください。
- 気温・気圧等の気象条件の変化によりセンサーがまれに誤作動することがありますが、故障ではありません。時間を置いて再度ご確認ください。

部位説明

【調節操作部】 探知センサーの裏面



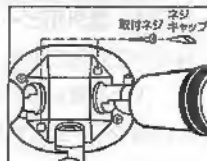
【付属品】
ビーム電球100W 2個
ネジ 2個
プラスチックプラグ 2個
ネジキャップ 2個

※ビーム電球は防水リングを差込んでからソケットに取付けてください。

取付け方法

■木材の壁等に取付けの場合

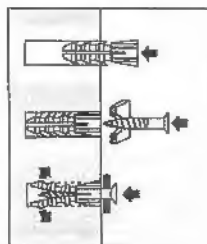
1. 付属のネジ2本でしっかりと固定してください。
2. ネジキャップ2個でふさいでください。



■コンクリートの壁に取付けの場合

(ブロック、レンガ、タイル等の場合もこの方法で行ってください。プラスチックプラグを使用して固定してください。)

1. 取付ける位置に、本体をあてがい印をつけます。
2. 電気ドリル等で6mmの穴をあけ、付属のプラスチックプラグを図のように差込み、金槌等で軽く叩いて表面を合わせます。
3. ネジで、本体を取付けます。

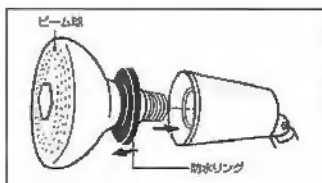


■アルミ板、薄鉄板の取付けの場合

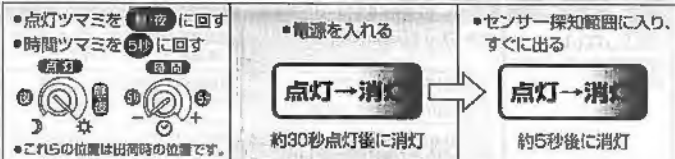
取付ける位置に3.3mmの穴をドリル等であけ、付属のネジ2本でしっかりと本体を取付けます。

■球の取付け

1. 電球に防水リングを差し込みます。
2. ソケットの奥まで電球をしめつけます。
3. 防水リングをソケットフチにはめ込みます。

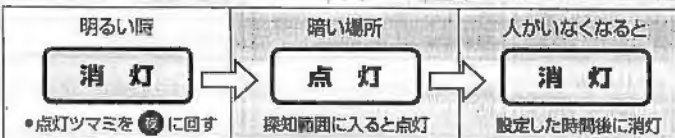


センサーのテスト動作



【注意】 点灯、消灯しない時は 故障かなと思ったら 事項を参照してください。

センサーの通常動作



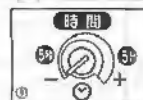
センサー調節のしかた

① 時間 (タイマー) 約5秒～約5分

点灯時間の調節は、調節ツマミを「(一)5秒」から少しずつ右へ回し、その都度、点灯時間を確認し、調節してください。

※ツマミ角度は時間と比例しません。

※センサーの探知範囲に入り点灯を確認後すぐに探知範囲外へ出てください。探知範囲に人がいつまでもいますと点灯時間が延長され消灯しません。

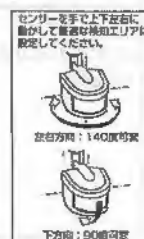


② 点灯 (明かりセンサー) 昼も夜も点灯～夜だけ点灯

周囲の明るさによる点灯の調節ツマミを「昼・夜」から「夜」へ左に回すと、昼も夜も夕方から夜だけに、点灯を調節させることができます。

※実際に点灯させたい周囲の明るさのときに調節してください。

(「夜」だけ点灯) (昼も夜も点灯)



③ 探知距離を近くまでにしたいとき

センサーを下の方に向けてください。

※探知角度を狭くしたい時はセンサー窓部に黒のビニールテープを張ります。



センサーの探知範囲

＜焦電型赤外線センサー探知距離＞

●センサーに向かって左右に横切った場合
(敏感に探知します)(本体取付け高さ2.5mの場合)

図1

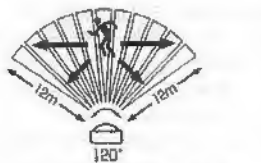
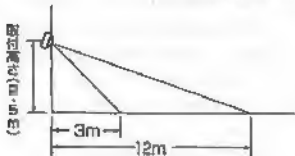


図2



●センサーに向かって直進した場合
(探知が鈍い)(本体取付け高さ2.5mの場合)



*センサーに向かって左右に横切った場合は敏感に反応しますが、センサーに向かって直進した場合は、検知が鈍くなります。図1、図2の条件に合う場所に取付けてください。
*夏場の周囲の温度が高く、人から出る体温との差が小さい場合は、検知が鈍くなり、ときには探知しない場合があります。

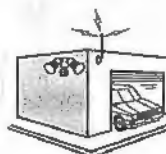
取付け注意

*センサーは、周囲の明るさと温度変化に探知するので、図の箇所に取付けると誤動作や、動作しない時があります。

<p>雨樋などでゆるめる場所やカーテン等の近く</p>	<p>エアコン等の送風を受ける所</p>	<p>大理石の床や壁等の光の反射を強く受ける所</p>	<p>ガラスや壁の所の</p>
<p>強い壁面を受ける所</p>	<p>車の通る道路に面した所</p>	<p>電波の強い所</p>	<p>取付け高さが5M以上の所</p>

警告 故障、事故を防ぐ為

- 電源はコンセントから取ってください。
 - 屋外のコンセントは防水型を使用してください。
 - 電線と直接つなぎたい場合は、必ず電源を切れるスイッチを取付けてください。
 - ※漏電停電後の再調節や電球を取替える時電源を切る必要があります。
- 電球を取替える時は
 - 電球は消灯していても、本機の電子回路には電気が流れています。必ずコンセントから電源プラグを抜いてから、取替えてください。
- 取付け場所は、燃えやすい物が近くにない所を選んでください。
 - ライトのガラス部分は高温になりますので、燃えやすい物や引火しやすい物の近くには絶対に取付けしないでください。
 - 屋でも本体に物(布団や布等)を被せると点灯し引火する危険があるので絶対にしないでください。
- やけどにご注意ください。
 - 点灯中、消灯後も電球は熱くなっています。絶対に触れしないでください。
- 屋外に取付ける場合は
 - 本機は防雨構造です。通常の雨・風には耐えますが、防水タイプではありませんので大量の水がかかるような場所には取付けしないでください。
 - ※防雨構造はIP-44電機機械器具の保護等級について認可を受けた規格です。
- 電動シャッター等の電器器具の近くには取付けしないでください。
 - 電器器具や本機に動作の支障をきたすことがあります。
- 本機を改造しないでください。
 - ※本機は探知エリア内に侵入する物(人・車等)に対して、注意、警告を促しますが、盗難や犯罪が発生しても一切、責任は負いません。
 - ※製品改良のため、仕様および外観、お取り扱いに変わることがありますのでご了承ください。



故障かなと思った時

現象	考えられる原因	処置
点灯しない 探知範囲に人がいるのに点灯しない	電源が入っていない 探知範囲の設定が適切でない 本体に向かって真すぐ接近している 探知部(センサーレンズ)が汚れている、風気や雨などの水滴が付いている 寒冷地などで顔がマフラーで覆われている、手袋をしている 雨の日に傘で顔や手が隠れている	電源プラグが抜けていないか確認する(家庭用コンセントに差す) 探知範囲を調節する(センサーを探知させたい方向に向ける) 探知部(センサーレンズ)をやわらかい布で濡かき拭き取る 本センサーは人の動きによる温度変化分を感知するため左記の場合探知しにくい場合がある
点灯しない 本体(センサー内部)からカチカチ音がする	電球が切れている 電球を正しく取付けていない	電球を交換する 電球を正しく取付ける
点灯しない 周囲が暗いのに探知範囲に入らなくても点灯しない	探知部に他の照明器具の光が入っている	点灯ツマミを ※ 側に点灯するまで回す
消灯しない	時間ツマミが + 側に調節されている 探知範囲内に人がいる時間が延長され消灯しない 回路が異常(エラー)している	時間ツマミを - 側に合わせる 探知範囲外に移動する 電源プラグを抜き2分後再び差す(リセットして回路を正常に戻す)
昼なのに点灯する 周囲が明るいのに	点灯ツマミが ※ 側に調節されている	点灯ツマミを) 側に合わせる
探知範囲に人がいないのに点灯する	探知範囲内に誤動作源がある(例) ・他の照明器具 ・エアコンの吹出口 ・犬や猫などが動いている ・風などでよく揺れる物(看板、旗、建物等) ・車の熱やヘッドライト ・強いノイズ(無線ノイズ等) 探知範囲の外側に近くに道路があり、自動車や人の動きを感知している ライトがセンサー部をささげている	誤動作源を取り除く(左記に該当する物があれば取り除くか本体を移動する) 探知範囲を規制する ライトをセンサー部から離す
探知範囲に人がいるのに消灯する	電源を投入した直後(停電直後) 時間ツマミが - 側に調節されている 探知範囲内で人が静止している	時間(タイマー)経過後、消灯することを確認する 時間(タイマー)ツマミを + 側に設定する 本センサーは静止している人には性能上探知できません

ビーム球お買いもめについて

本品は、屋外用ビーム電球を使用したセンサーライトです。
替球がご入用の際は、本品をお買上げ戴いたお店へご注文してください。
尚、入手困難な場合は直接弊社へご注文いただければお送り致します。
●替球(ビーム球100W)は¥1,800(消費税・送料込み)
但し、代金前払いをお願いします。郵便切手でも結構です。

仕 様			
電 圧	100V	消費電力	200W (1W以下)
探知方式	焦電型赤外線センサー	重 量	約 850g
探知範囲	約12m 水平約120°	点灯時間	約5秒～約5分
適用電球	屋外用ビーム電球100Wx2(E26)	設置場所	屋内、屋外用(防雨タイプ)

- 電源は家庭用100V用になっています。●屋外に取付ける場合は屋外防雨用のコンセントをご使用ください。
- 取付けは引火しやすいもの、燃えやすいものの近くでは絶対行わないでください。
- 商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。